

1.	②	6.	④	11.	③
2.	②	7.	③	12.	④
3.	③	8.	①	13.	④
4.	④	9.	②	14.	④
5.	③	10.	④	15.	①

1.

解答 ②

【解説】

[和訳] 彼の人生における主な目標は、医師になり、発展途上国の人々を助けることです。[解説] 将来になりたいものや成し遂げたいことを指すため、②goal（目標/目的）が適切です。誤答の①debt は（借金）、③luck は（運）、④wave は（波）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 achieve a goal: 目標を達成する, set a goal: 目標を設定する / 【類義語・使い分け】 aim: 狙い・目的（goal より具体的行動に近い）, objective: （客観的・具体的な）目標 / 【多義語】 goal: （スポーツの）ゴール

2.

解答 ②

【解説】

[和訳] 彼は、もっと働くようにという上司からのプレッシャーに対処できなかったため、仕事を辞めることにしました。[解説] 仕事を辞める原因となる精神的な重圧を指すため、②pressure（圧力/重圧）が適切です。誤答の①pleasure は（喜び）、③pattern は（模様/パターン）、④profit は（利益）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 under pressure: プレッシャーを受けて, blood pressure: 血圧 / 【類義語・使い分け】 stress: 精神的緊張・ストレス, tension: 張り詰めた状態 / 【多義語】 なし

3.

解答 ③

【解説】

[和訳] 彼は英語を流暢に話し、フランス語とスペイン語もまた話すことができます。[解説] 英語に加えて他の言語「もまた」話せるという追加の文脈から、文末で使われる③as well（～もまた）が適切

です。誤答の①at first は（最初は）、②on time は（時間通りに）、④for sure は（確かに）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 A as well as B: B だけでなく A も, might as well: ～したほうがよい / 【類義語・使い分け】 too: ～もまた（肯定文の文末）, also: ～もまた（文中で使うことが多い） / 【多義語】 なし

4.

解答 ④

【解説】

[和訳] 彼女は安定を求めているため、一時的な仕事ではなく永続的な（正規の）仕事を探しています。[解説] 「temporary（一時的な）」と対比され、安定を意味する形容詞は④permanent（永続的な／常設の）です。誤答の①positive は（肯定的な）、②previous は（以前の）、③precious は（貴重な）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 permanent residence: 永住権, permanent marker: 油性マーカー（消えないペン） / 【類義語・使い分け】 lasting: 長続きする, eternal: 永遠の / 【多義語】 パーマ（髪型）

5.

解答 ③

【解説】

[和訳] 彼は年をとるにつれて、健康的な生活習慣を維持することの重要性に気づき始めました。[解説] 年齢とともに重要性を「認識する」ようになるという文脈から、③become aware of（～に気づく／～を認識する）が適切です。誤答の①look up to は（～を尊敬する）、②run out of は（～を使い果たす）、④keep away from は（～から離れている）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 be aware of danger: 危険に気づいている, become aware of the fact: 事実気づく / 【類義語・使い分け】 realize: （頭で理解して）悟る, notice: （五感で）気づく / 【多義語】 なし

6.

解答 ④

【解説】

[和訳] 彼は面接中とても緊張していたので、たった一つの質問にも適切に答えられませんでした。

[解説] 否定文の中で「たった一つも～ない」と強調する文脈から、④single（たった一つの、独身の）が適切です。誤答の①simple は（単純な）、②signal は（合図）、③sample は（見本）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 not a single word: 一言も～ない, single parent: ひとり親 / 【類義語・使い分け】 sole: 唯一の（フォーマル）, only: 唯一の / 【多義語】「独身の」「（切符が）片道の」

7.

解答 ③

【解説】

[和訳] 私はスポーツが得意ではありませんが、この夏はテニスを試してみることにしました。[解説] give (something) a try で「(試しに) やってみる」という慣用表現になるため、③give が適切です。誤答の①make、②take、④put はこの熟語を構成しません。

◆補足：【コロケーション】 give it a try: それを試してみる / 【類義語・使い分け】 have a go: やってみる（口語的）, try out: 試す・実験する / 【多義語】 なし

8.

解答 ①

【解説】

[和訳] この進歩的な会社では、現在女性が経営陣の半数近くを構成しています。[解説] 「全体の一部を占める・構成する」という意味を表す熟語が必要なため、①make up（～を構成する）が適切です。誤答の②take after は（～に似ている）、③get over は（～を乗り越える）、④put off は（～を延期する）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 make up a story: 話をでっち上げる, make up for: ～の埋め合わせをする / 【類義語・使い分け】 constitute: （硬い語）構成する, comprise: ～から成る / 【多義語】 仲直りする、化粧する

9.

解答 ②

【解説】

[和訳] そのホテルには素晴らしいスパとプールがあり、息をのむような海の景色は言うまでもありません（景色も素晴らしいです）。[解説] スパやプールに加えて、さらに素晴らしい要素（景色）があることを強調する文脈から、②not to mention（～は言うまでもなく）が適切です。誤答の①in spite of は（～にもかかわらず）、③by means of は（～によって）、④so as to は（～するために）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 not to mention the cost: 費用は言うまでもなく / 【類義語・使い分け】 let alone: ～は言うまでもなく（主に否定文の後で使う） / 【多義語】 なし

10.

解答 ④

【解説】

[和訳] 彼女は、大都会の騒音やストレスよりも、田舎の静かで平和な生活を好みます。[解説] 都会 (big city) と対比される場所として、④countryside (田舎/地方) が適切です。誤答の①stadium は (スタジアム)、②factory は (工場)、③avenue は (大通り) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 beautiful countryside: 美しい田園地帯, live in the countryside: 田舎に住む / 【類義語・使い分け】 rural area: 農村地域 (客観的な表現), country: 田舎 (countryside とほぼ同義だが、国という意味もある) / 【多義語】 なし

11.

解答 ③

【解説】

[和訳] 一つも品物を忘れていないか確認するために、リストを注意深くチェックしてください。[解説] リストに含まれる個々の項目や品物を指す文脈から、③item (品目・項目) が適切です。誤答の①idea は (考え)、②inch は (インチ)、④iron は (鉄) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 luxury item: 高級品 / 【類義語・使い分け】 article: (同種の品物の) 一点・個数 / 【多義語】 (ニュースの) 記事

12.

解答 ④

【解説】

[和訳] 校長先生のスピーチを聞くために、多くの生徒が学校の講堂に集まりました。[解説] 可算名詞 (students) につき、数を表す表現を選ぶ必要があります。④A number of (多数の/いくつかの) が適切です。誤答の①An amount of と②A great deal of は不可算名詞に使われる表現、③A piece of は (一片の) という意味で文脈に合わないため不適です。

◆補足：【コロケーション】 a large number of: 非常に多くの, a small number of: 少数の / 【類義語・使い分け】 many: 多くの (一般的), a lot of: 多くの (可算・不可算両方 OK) / 【多義語】 なし

13.

解答 ④

【解説】

[和訳] A: あなたのコンピュータを少し使ってもいいですか? B: もちろんです。私の許可を求める必要はありませんよ。[解説] 「使ってもいいですか」という問いに対し、「～を求める必要はない」と答える文脈から、④permission (許可) が適切です。誤答の①pollution は (汚染)、②position は (位置)、③pressure は (圧力) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 ask for permission: 許可を求める, with your permission: あなたの許可を得て / 【類義語・使い分け】 allowance: 許容範囲・手当, consent: 同意・承諾 (自発的な合意) / 【多義語】 なし

14.

解答 ④

【解説】

[和訳] 専門家は、その絵画が有名な画家による本物ではなく偽物であることを明らかにしました。

[解説] 本物 (original) ではないものという文脈から、④fake (偽物) が適切です。誤答の①fate は (運命)、②face は (顔)、③fame は (名声) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 fake news: 偽ニュース, fake fur: フェイクファー / 【類義語・使い分け】 counterfeit: (通貨などの) 偽造の, imitation: 模造品 (悪意がない場合も含む) / 【多義語】 形容詞として「偽の」

15.

解答 ①

【解説】

[和訳] 新しい自転車を買う前に、彼は店主に数分間それを試乗してもよいか尋ねました。[解説]

「買う前に (Before buying)」「数分間 (for a few minutes)」という文脈から、実際に使って試すことを意味する①try out (～を試す／試乗する) が適切です。誤答の②give up は (～を諦める)、③show off は (～を見せびらかす)、④turn down は (～を断る) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 try out a new product: 新製品を試す, try out for a team: チームの入団テストを受ける / 【類義語・使い分け】 test: 性能を検査する, try on: (服などを) 試着する / 【多義語】 なし
